



発行所
日刊自動車新聞社
東京都港区芝大門1丁目10番11号
購読料 1カ月5343円+税
電話 東京(03)5777-2351代表
©日刊自動車新聞社2017

11月27日
(月曜日)

交通遺児の家庭支援バザー

自動車総連、ゼロなど参加

交通遺児等を支援する会(東京都渋谷区)が主催するチャリティバザーが19日、

すみだパークギャラリー(同墨田区)で開かれた。今回も自動車総連やゼロ(川崎市)など自動車業界関係の団体や企業もボランティアとして参加した。

バザーは交通事故の遺児を抱える家庭を支援するため、同会が毎年定期的で開催している。今年10月に東京・新宿で開催する予定だったが、



バザーの様子

台風の影響で同ギャラリーに会場を変更して11月に開催を延期した。

自動車総連は20年以上にわたり、組合員らが同会バザーに品物を提供している。金子晃浩事務局長は「自動車産業に関わる人間として、交通事故の被害に苦しんでいる人のことは絶対に意識しなければならぬ」と話す。またゼロは2011年から、同会の活動を支援しており、バザーで

ら約500人が訪れ、日用品や家電、缶詰、おもちなど品物を買って求めた。売り上げは約60万円に達し、同会では全額、クリスマスプレゼントや支援金として遺児家庭に贈ることになっている。

は社員が事前の値付けや当日の販売に携わっている。同会の高月利昌理事は「自動車総連は毎回、バザーの品物の半数程度を出品していただいている。ゼロは出品だけではなく、事前準備から携わっていただき本当に助かっている」と感謝の気持ちを示している。

会場には、近隣住民や毎回バザーを楽しみにしている人

日刊自動車新聞社が記事利用を許諾しています。